

鬼太鼓座

DRAMA

開天闢地 — 鬼太鼓座巡礼の時 —

鬼太鼓座 50周年記念公演

2022年 11月27日(日)

14:00 開演 / 13:00 開場
三春交流館「まほらホール」

〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町 191

【全席指定】 一般 3,000円
高校生以下 1,500円
聴覚に障がいをお持ちの方 1,500円

※当日券は各券500円増しになります。
※前売券完売の場合、当日券はございません。
※みはるカードの満点カードをご利用いただけます。
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。



手話通訳があります

聴覚に障がいをお持ちの方も一緒に楽しんでもらえるよう、公演に手話通訳をつけた鑑賞サポートがあります。

販売開始 / 窓口販売：9月16日(金) 14:00 ~
電話予約：9月17日(土) 10:00 ~

◆聴覚に障がいをお持ちの方は、以下の方法でもお申し込みいただけます。[9/17(土)10:00~]
・メール [miharukoryukan.mahora@gmail.com]
・FAX [0247-62-4727]
・申込フォーム [受付期限11/25(金)まで] →



Guest

たなか ゆみこ
田中 悠美子

はなやぎ たくじろう
花柳 琢次郎

《義太夫三味線》 《日本舞踊》



電話予約について

受付後のキャンセル・座席変更はできませんので、ご了承ください。

郵便局の
払込取扱票
(書の内容)
口座記号番号 / 02240-4-78213
加入者名 / 三春交流館運営協会
※送金に関わる手数料等は、お客様にてご負担ください。

チケット取扱い・問合せ

- 三春交流館「まほら」(月曜日休館)
TEL / 0247-62-3837
- 鬼太鼓座事務局(10:00~19:00)
TEL / 0493-81-6411

鬼太鼓座体験ワークショップ！

～鬼太鼓座メンバーと一緒に太鼓をたたく～

世界が認める太鼓の芸術集団である「鬼太鼓座の基本を体験する」ワークショップを開催します。

日程：11月26日(土)13:30～14:30
会場：三春交流館「まほら」ホワイエ
定員：30名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
対象者：チケット購入者で健康な方
料金：チケット購入者は無料・ワークショップのみ参加は1,000円
お申込先：三春交流館「まほら」 TEL/0247-62-3837 FAX/0247-62-4727

主催 鬼太鼓座 共催：三春町 三春町教育委員会 三春交流館運営協会 協賛：(協)みはるスタンプ会

後援：朝日新聞福島総局 福島民報社 福島民友新聞社 ラジオ福島 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島 ふくしま FM 福島リビング新聞社

ARTS for the future! 2



お互いの理解を深める公演のために

三春交流館運営協会では初の試みとして、公演に手話通訳をつけた鑑賞サポートに取り組みます。

太鼓の振動を全身で感じ、手話通訳によって、健聴者だけでなく聴覚に障がいをお持ちの方にも一緒に楽しんでいただける公演を目指します。

Guest

田中 悠美子 たなか ゆみこ 《義太夫三味線》

東京芸術大学・同大学院修士課程にて音楽学専攻。文楽および女流義太夫の人間国宝に義太夫三味線と義太夫節を師事。国内外における即興演奏、現代音楽作品の演奏、シアター作品や映画音楽の作曲・演奏、演芸パフォーマンスなど、実験的で多彩な表現活動を行う。『まるごと三味線の本』『schola vol.14日本の伝統音楽』CD『tayutauta』DVD『Yumiko Tanaka Music Performance』

花柳 琢次郎 はなやぎ たくじろう 《日本舞踊》

昭和三十九年生。東京都出身。日本舞踊家／振付家／芸道教育研究家／扇道日本舞踊創始／作詞作曲家・文筆家(名義 たくじろう)日本舞踊師範の両親を持ち、四歳で初舞台。日本大学芸術学部演劇科日本舞踊専攻を卒業。学位は芸術学士。花柳流師範資格を取得後に独立し、1992年に世田谷区に自身の本拠地となる稽古場を設立。以降は一門による勉強会や舞踊会を毎年開催。これまでに延べにしておよそ100名ほどの門弟を育成して来ている。

個人的な舞台活動としては、国内での様々な舞台出演や振付活動と並行し米国(ロスアンゼルス)、オーストラリア(シドニー)にてリサイタル「舞踊撰集」を開催。シドニーではアポリジニと共演。地元の新聞やテレビなどで取り上げられ好評を博す。米国ではカリフォルニア大学サンタバーバラ校(UCSB)にて特別授業を開催した。他にこれまでに助演としてベルギー、フランス、オーストリア、スペイン、フィンランド、シンガポール、マレーシア、香港、韓国、オーストリア、台湾、ブラジルなどでの公演に参加して来ている。近年では日本を代表するプロ和太鼓集団、鬼太鼓座と共に UAE(ドバイ)にて一ヶ月間に渡る舞台公演に臨んで来た。また芸道教育研究家として、都立総合芸術高校、日本体育大学武道学科、お茶の水女子大学舞踊科などで講師を歴任し、他にもお茶の水女子大学付属小学校、東洋大学、三輪田女子学園など様々な学校機関において特別授業を開催してきている。

平成二十五年頃からオンラインによる日本と海外間における日本舞踊の稽古方法を先駆者として開発し、イギリス、ポーランド、ポルトガル、ロシアなどに向け実践している。本企画はロイター通信の取材を受け世界各国に紹介された。舞踊家としての活動以外では「たくじろう」という名義で作詞、作曲家、文筆家としての側面も持っている。文筆家としては令和二年1月に初めての著書となる「ケイコのチカラ」をAmazon 書籍より刊行。

平成二十九年に扇道日本舞踊という新機軸を立ち上げ、茶道の茶席に倣う「坐乃會(ざのかい)」を毎月開催。また舞踊映像作品をyoutubeに発表している。百年先の未来に残る日本舞踊の在り方と表現を見据えて日々活動中。



鬼太鼓座

鬼太鼓座は1969年、故田耕(でん たがやす)の構想のもとに集まった若者達により佐渡で結成。その活動の根源にあるのが、「走ることと音楽とは一体であり、それは人生のドラマとエネルギーの反映だ」という「走楽論」である。

1975年のボストンマラソンを完走後、そのまま舞台に駆け上がり三尺八寸の大太鼓を演奏するという衝撃的なデビューを飾る。

1990年のカーネギーホール公演を皮切りに1万4,910 kmを走破する前人未到の「全米一周完走公演」を行う。

2012年国際交流基金主催公演「東日本大震災を乗り越えて・世界ツアー」において、ニューヨーク国連本部総会議場を始め、一ヶ月間で地球一周、東日本大震災支援に対するお礼の旅を実施。

2013年アブダビ公演等海外公演に加え、国内では「瀬戸内国際芸術祭」「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」等、音楽だけではなく、現代芸術や自然との共生をテーマに活動。

2014年鬼太鼓座45周年企画公演「畦道回帰 ～物語は知らない！全身を耳とし波動を受け止めよ！～」を日本各地で公演。

2015年よりアースミーティング・キャラバンをスタート、鬼太鼓座50周年の2020年を目指しアゼルバイジャン、インドネシア、ブラジル、トルコ、セルビア、スロベニア、クロアチア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、台湾、シンガポール、マレーシア、アメリカ、ポルトガル・UAE・中国と世界各国を巡り、日本全国でも公演。お台場フジテレビにてIOC公認イベント「みんなのハンドオーバーRio to TOKYO」、国技館にて世界中のロックアーティストによる祭典「クラシックロックアワード2016」へ出演。

2019年アメリカミッドウェストツアー1か月半、ドバイツアー1か月、中国ツアー3週間に加え、国内は北海道から瀬戸内を駆け抜けた。同年9月「ラグビーワールドカップ2019 Japan」開会式典での演奏を行い、11月9日には「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」にて陣太鼓及び、演奏を行う。

走り、叩き、舞う。富士の山鬼太鼓座の挑戦は続く。

鬼太鼓座 Official WEB Site...<http://ondekoza.com>

ー 新型コロナウイルス感染症対策について ー

- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため公演が中止又は延期となる場合がございます。必ずホームページ等で最新情報をご確認ください。
- ◆本公演は新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し開催します。皆様のご協力をお願いいたします。
- ◆来場者記録(チケットへの氏名・電話番号の記入)にご協力ください。記録した個人情報(住所)は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策以外には使用せず、一定の期間をもって破棄します。
- ◆マスク着用、検温、手指のアルコール消毒にご協力ください。検温時に37.5℃以上あった場合、入場できません。(チケットは払い戻しいたします。)

